## 令和6年 第2回 錦江町議会定例会議事日程

開会の日時 令和6年6月18日(火) 午前10時開議 開会の場所 錦江町役場本庁議場

- 日程第1 諸般の報告 1)陳情の受理等の報告
- 日程第2 陳情第 3号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、 2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について (審査結果について、文教産業常任委員長報告)
- 日程第3 陳情第 4号 義務教育費国庫負担制度負担率の引上げをはかるための、 2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について (同上)
- 日程第4 発委第 2号 小人数学級・教職員定数の改善に係る意見書について ( 文教産業常任委員長提出 )
- 日程第5 発委第 3号 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について (同上)
- 日程第6 議案第34号 令和6年度錦江町一般会計補正予算(第2号)について ( 町 長 提 出 )
- 日程第7 議員派遣の件
- 日程第8 委員会の閉会中の継続審査の件
- 日程第9 常任委員会の閉会中の所管事務の調査の件
- 日程第10 議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査の件

閉会

## 令和6年 第2回錦江町議会定例会 会議録

召集の年月日 令和6年6月18日 召集の場所 錦江町 議会 議場

出	席	議	員	1番	久 保 勇 太	·
Ш	川	时戈	只	2番	久 本 晃	
				3番	厚ケ瀬博文	
				5番	浪 瀨 亮 祐	
				6番	染 川 金 治	
				7番	池田行徳	
				8番	川越裕子	
				9番	小 吉 昭 弘	
				10番	水口孝俊	
				11番	中野徳義	
				12番	落 司 道 子	
				13番	笹 原 政 夫	
欠	席	議	員			
	\L1	时又	只			

職務のため出席した者

議会事務局長 菖 蒲 洋 二

## 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長		新 田 敏 郎	
副 町 長		有 村 智 明	
教 育 長		鎌 田 広 文	
総 務 課 長	坪内 裕二郎	住民生活課長	川路昭典
未来づくり課長	中島裕二	観光交流課長	木 下 勝 幸
政策企画課長	髙 崎 満 広	産業建設課長	上吹越寿次
介護福祉課長	笹 貫 新 一 郎	政 策 企 画 課 病 院 再 整 備 対 策 監	畠 中 成 久
健康保険課長	宮 園 守	教 育 課 長	白 井 寿 子
住民税務課長	猪鹿倉勝志	農業委員会事務局長	坂 口 美 智 代
会 計 課 長	藤崎みずえ	総務課財政管係長	今 村 学
建設課長	船 迫 修 一	総務課総務主査	小 川 弘 晃
産業振興課長	池之上和隆		

## 令和6年 第2回 錦江町議会定例会会議録

令和6年6月18日(火)午前10時00分 錦 江 町 議 会 議 場

	(開議)
○笹原議長	皆さん、おはようございます。これから、本日の会議を開きます。本日の
	議事日程はあらかじめ配布いたしましたので、ご了承願います。
	日程第1 諸般の報告
○笹原議長	日程第1、諸般の報告を行います。本日までに受理した陳情は、お手元に
	配りました陳情文書表のとおりとしましたので報告します。これで諸般の報
	告を終わります。
	日程第2 陳情第3号
○笹原議長	日程第2、陳情第3号、ゆたかな学びの実現、教職員定数改善を図るため
	の、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情についてを議題とします。
	本件について、文教産業常任委員長の報告を求めます。10番、水口文教産
	業常任委員長。
	(水口文教産業常任委員長 登壇)
〇水口文教	おはようございます。当委員会に付託されました陳情第3号、ゆたかな学
産業常任委	びの実現、教職員定数改善を図るための、2025 年度政府予算に係る意見書
員長	採択の陳情につきまして、審査を終了いたしましたので、その経過と結果に
	つきましてご報告を申し上げます。
	当陳情は、6月5日の本会議で付託されました。そして6月7日に全委員
	出席のもと、委員会を開催いたしました。
	子どもたちの豊かな学びを保障するために、1.中学校高等学校での35人
	学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討するこ
	と。2.学校の働き方改革、長時間労働是正を実現するために、加配教員の増
	員や少数職種の配置増など、教職員定数改善を推進すること。3.自治体で国
	の標準を下回る学級編制基準の弾力的運用の実施ができるように加配の削
	減は行わないこと。4.複式学級を解消すること。5.特別支援学級の子ども
	を交流学級で在籍児童生徒数としてカウントすることの措置を講じられる
	よう、国の関係機関に意見書の提出を強く求める陳情となっております。
	委員会では、子どもたち一人一人に行き届いた教育を保障するためには、
	小人数学級の実現が必要であり、また、教職員の長時間労働是正の働き方改
	革を行う上でも加配教員の増など、教職員定数の改善も必要であり、当陳情
	は理解できるものの、4項目、5項目については、本町の現状に合わないの

	で、結果を出すまでには至りませんでした。
	審査の結果、1.2.3項目については、採択すべきものと意見の一致をみ
	たところでございます。
	なお、この陳情に対する討論はありませんでした。議会の議決後は、関係
	執行機関へ意見書の送付を行うことで決定いたしました。ご審議のほど、ど
	うかよろしくお願いを申し上げます。
○笹原議長	これから、委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	質疑なしと認めます。
	(水口文教産業常任委員長 降壇)
○笹原議長	これから討論を行います。討論はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	討論なしと認めます。これから陳情第3号、ゆたかな学びの実現、教職員
	定数改善を図るための、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情につい
	てを採決します。
	この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情は、委員長の報告の
	とおり決定することにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、陳情第3号、ゆたかな学びの実現、教
	職員定数改善を図るための、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情に
	ついては、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。
	日程第3 陳情第4号
○笹原議長	日程第3、陳情第4号、義務教育費国庫負担制度の負担制度負担率の引上
	げを図るための、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情についてを議
	題とします。本件について、文教産業常任委員長の報告を求めます。10番、
	水口文教産業常任委員長。
	(水口文教産業常任委員長 登壇)
〇水口文教	それでは続きまして、発表いたします。当委員会に付託されました陳情第
産業常任委	4号、義務教育費国庫負担制度負担率の引上げを図るための、2025 年度政
員長	府予算に係る意見書採択の陳情について審査を終了いたしましたので、その
	経過と結果につきましてご報告いたします。
	当陳情は、6月5日の本会議で付託され、6月7日に全委員の出席のもと、
	委員会を開催いたしました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置
	   等を行っている自治体もあるが、自治体間の教育格差が生じることは大きな
	   問題であり、国の施策として定数改善に向けた財政保障をし、子どもたちに
	全国のどこに住んでも一定水準の教育を受けられるよう、教育の機会均等と

	水準の維持向上を図るため、地方財政を確保した上で、義務教育費国庫負担
	制度の負担割合を引上げ、地方自治体が計画的に教育行政を進めることがで
	きるよう、国の関係機関へ意見書の提出を強く求める陳情となっておりま
	す。
	審査の結果、子どもたちの豊かな学びの実現については、自治体間の教育
	格差が生じることがないよう、国が財政保障し、教育の機会均等と水準の維
	持向上を図ることが必要であり、本陳情の趣旨、内容については理解できる
	ものである。採択すべきものと意見の一致をみたところでございます。
	なお、この陳情に対する討論はありませんでした。議会の議決後は、関係
	執行機関へ意見書の送付を行うことで決定いたしました。ご審議のほどよろ
	しくお願いをいたします。
○笹原議長	これから、委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	質疑なしと認めます。
	(水口文教産業常任委員長 降壇)
○笹原議長	これから討論を行います。討論はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	討論なしと認めます。これから、陳情第4号、義務教育費国庫負担制度負
	担率の引上げを図るための、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情に
	ついてを採決します。この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情
	は、委員長の報告のとおり決定することにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、陳情第4号、義務教育費国庫負担制度
	負担率の引上げを図るための、2025 年度政府予算に係る意見書採択の陳情
	については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。
	日程第4 発議第2号
○笹原議長	日程第4、発議第2号、小人数学級、教職員定数の改善に係る意見書につ
	いてを議題とします。お諮りします。本案は陳情書の趣旨と同一につき、会
	議規則第39条第2項の規定によって、趣旨説明を省略したいと思います。
	ご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって本案は、趣旨説明を省略することに決定
	しました。これから質疑を行います。質疑ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)

○笹原議長	討論なしと認めます。これから発委第2号、少人数学級、教職員定数の改
	   善に係る意見書についてを採決します。お諮りします。発議第2号は、原案
	のとおり決定することにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、発委第2号、少人数学級、教職員定数
	の改善に係る意見書については、原案のとおり可決されました。
	お諮りします。ただいま議決されました発委第2号について、その条項、
	字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理を議長に委任
	されたいと思います。ご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、条項、字句、数字、その他の整理を要
	するものについては、その整理を議長に委任することに決定しました。
	日程第5 発委第3号
○笹原議長	日程第5、発委第3号、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書につい
	てを議題とします。お諮りします。本案は、陳情書の趣旨と同一につき会議
	規則第39条第2項の規定によって、趣旨説明を省略したいと思います。ご
	異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって本案は、趣旨説明を省略することに決定
	しました。これから質疑を行います。質疑ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	討論なしと認めます。これから、発委第3号、義務教育費国庫負担制度拡
	充に係る意見書についてを採決します。お諮りします。発委第3号は、原案
	のとおり決定することにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、発委第3号、義務教育費国庫負担制度
	拡充に係る意見書については、原案のとおり可決されました。
	ここでお諮りします。ただいま議決されました発議第3号について、その
	条項、字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理を議長
	に委任されたいと思います。ご異議ありませんか。
○佐西業長	(「なし」と呼ぶ者あり) 関議なしと認めます。したがって、冬頃、字句、数字、その他の敷理を更
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、条項、字句、数字、その他の整理を要 するよのについては、その整理を業長に季化することに決定しました。
	するものについては、その整理を議長に委任することに決定しました。

	日程第6 議案第34号
○笹原議長	日程第6、議案第34号、令和6年度錦江町一般会計補正予算(第2号)
	についてを議題とします。本案について提案理由の説明を求めます。
○新田町長	議長。
○笹原議長	新田町長。
	(新田町長 登壇)
○新田町長	議案第34号、令和6年度錦江町一般会計補正予算(第2号)につきまし
	て、提案理由をご説明申し上げます。
	同議案につきましては、補正総額は 6,267 万 6 千円の増額で、累計は 78
	億47万1千円となりました。主な内容につきましては、歳出は低所得者支
	援及び定額減税を補足する給付に係る物価高騰対応重点支援給付金を 6,015
	万円、並びに同事務費を252万6千円、それぞれ増額するものであります。
	また、歳入につきましては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を
	6,267万6千円増額するものでございます。ご審議のほどよろしくお願い申
	し上げます。
	(新田町長 降壇)
○笹原議長	これから質疑を行います。第1表歳入歳出予算補正の歳入 14 款国庫支出
	金と歳出2款総務費を一括して質疑を行います。質疑ありませんか。
○1番	はい。
久保議員	
○笹原議長	1番、久保君。
○1番	総務費、給付金定額減税一体支援事業でございますが、今回、定額減税額
久保議員	を上回る納税者に対して給付ということでございますが、今回、対象者が
	1,004 名ということですが、給付の方法に関しましては、どういった措置を
	なされるのか、お伺いしたいと思います。
○新田町長	議長。
○笹原議長	新田町長。
○新田町長	久保議員のご質問にお答えします。この部分につきましては、所得税、住
	民税の定額減税の実施で、低額減税となっている4万円の世帯全員で減税し
	きれない方に対しての給付が主な内容となっております。詳細につきまして
	は、住民税務課長から答弁させます。
○猪鹿倉住	はい。
民税務課長	
○笹原議長	住民税務課長。

<ul> <li>○ 者鹿倉住 民税務課長 住民税につきましては、現在普通徴収の本賦課を行っておりますが、課税の中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っておりますが、課税の中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っておりますが、課税の中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っておりますが、課税の中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っております。所得税につきましては、特別徴収の方につきましては、6月の給与から控除していって、引ききれない分については、期末手当、年末手当等で6月のボーナン等で控除することでなっております。</li> <li>副整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますので、2千円、その適を受けられないということになりますので、2千円、その適を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。はい。</li> <li>○1番 人保書 今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を身に関しては7月をから、そういった中告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。</li> <li>○ 猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>○ 猪鹿倉住 大規務課長</li> <li>○ 猪鹿倉住 大規務課長</li> <li>○ 猪鹿倉住 大規教務課長。</li> <li>○ 猪鹿倉住 大規教務課長。</li> <li>○ 猪鹿倉住 大規教務書の当に受けることになっております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> <li>○ 1番</li> <li>はい。</li> </ul>		
中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っております。 所得税につきましては、特別徴収の方につきましては、6月の給与から控除していって、引きされない分については、期末手当、年末手当等で6月のボーナス等で控除することでなっております。 調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  ○1番	○猪鹿倉住	それでは、ただいまの久保議員の質問についてお答えいたします。まず、
所得税につきましては、特別徴収の方につきましては、6月の給与から控除していって、引きされない分については、期末手当、年末手当等で6月のボーナス等で控除することでなっております。 調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。はい。  ○1番 人保議員  ○佐原議長  ○在原議長  ○在原議員  ○在原義日  ○在原議長  ○在原義日  ○在原議長  ○在原議長  ○在原議長  ○在原議長  ○在の表述のただした後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。 ○お鹿自住民税務課長  ○在原議長  ○在原議長  ○在原議長  ○在原議日  ○在原議日  ○在の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の	民税務課長	主民税につきましては、現在普通徴収の本賦課を行っておりますが、課税の
除していって、引ききれない分については、期末手当、年末手当等で6月のボーナス等で控除することでなっております。 調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。 はい。  〇1番	中	中で、一応1万円の所得割に対する減額を行っております。
ボーナス等で控除することでなっております。 調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの核除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番		所得税につきましては、特別徴収の方につきましては、6月の給与から控
調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番	為	余していって、引ききれない分については、期末手当、年末手当等で6月の
の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございますと、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  ○1番 人保護員 ○笹原議長 ○1番 今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を目途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。 ○ 着鹿 自住 民税務課長 ○笹原議長 ○ 衛鹿 自 住民税務課長。 ○ 本ではでする、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	7	ボーナス等で控除することでなっております。
と、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給付になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番		調整給付につきましては、特別徴収、普通徴収、年金特徴、それらの控除
付になりますので、2 千円、その適を受けられないということになりますのでその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8 千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2 千円、足りないという場合は、2 千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  ○1番	O.	の中から引き切れない方がいらっしゃいます。例えば住民税でございます
でその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることになりますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番	٤	と、所得割に対する住民税額が8千円台だった場合、1万円が今回の定額給
りますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける 方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りない という場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすと いうことになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対 象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番 久保議員 〇笹原議長 1番、久保君。 〇1番 久保議員 「1番、久保君。 〇1番 久保議員 「20世別を発送する予定となっております。以上です。 「30世別表になる方に関しては7月を 日途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお何いしたいと思います。 「3年度代務課長 「3年度代務課長。 「3年度代務課長。」 「3年度代務課長の中間に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというように考えております。以上です。	冇	寸になりますので、2千円、その適を受けられないということになりますの
方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りないという場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  ○1番	7	でその方について、今回補正で計上いたしました調整給付を受けることにな
という場合は、2 千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすということになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  〇1番  久保議員  〇笹原議長  1番、久保君。  〇1番  久保議員  「会、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を目途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。  〇猪鹿倉住民税務課長  「会に残務課長。  「会に残務課長。  「会に残務課長。  「会に表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表	l v	のますので、仮に今説明しましたように1万円、住民税の定額減税を受ける
いうことになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。  ○1番  久保議員  ○笹原議長  1番、久保君。  ○1番  久保議員  ○住廃議長  日途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。  ○猪鹿倉住 民税務課長  ○笹原議長  住民税務課長。  ○猪鹿倉住 民税務課長  ○淮鹿倉住 大党務課長  ○淮鹿倉住 大党務課長  ○本産舎住 大党務課長  ○本産舎住 大党務課長  ○本産舎もう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	力	方が、8千円しか所得割の恩恵を受けられなかった場合に2千円、足りない
②1番	٤	という場合は、2千円分を1万円に換算いたしまして、調整給付をいたすと
<ul> <li>○1番         久保議員</li> <li>○位原議長</li> <li>1番、久保君。</li> <li>○1番         今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を         り、保護員</li> <li>日途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる         方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますと         か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて         お伺いしたいと思います。</li> <li>○猪鹿倉住         民税務課長</li> <li>○笹原議長</li> <li>住民税務課長</li> <li>○猪鹿倉住         大教者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、そ         れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用         いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内         容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者         に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され         たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進         めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	V	いうことになります。助成給付につきましては、7月の中旬以降、順次、対
<ul> <li>○任原議長</li> <li>○1番</li> <li>今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を 自途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる 方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますと か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて お伺いしたいと思います。</li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>○佐原議長</li> <li>住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>かま者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	多	象者に対して通知を発送する予定となっております。以上です。
<ul> <li>○笹原議長</li> <li>○1番</li> <li>今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を 目途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる 方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますと か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて お伺いしたいと思います。</li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>○笹原議長</li> <li>住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>○対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	○1番	はい。
<ul> <li>○1番         今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を 自途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる 方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますと か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて お伺いしたいと思います。     </li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>○性原議長</li> <li>住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住 民税務課長</li> <li>対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、そ れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用 いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内 容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者 に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進 めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	久保議員	
<ul> <li>久保議員 目途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。</li> <li>○猪鹿倉住民税務課長</li> <li>○笹原議長 住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	○笹原議長	1番、久保君。
方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますとか、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせてお伺いしたいと思います。  ○猪鹿倉住 はい。  民税務課長  ○笹原議長 住民税務課長。  ○猪鹿倉住 対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	○1番	今、詳細の答弁いただきましたけども、調整給付で対象に関しては7月を
か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて お伺いしたいと思います。  ○猪鹿倉住 民税務課長  ○佐原議長  住民税務課長。  ○猪鹿倉住 民税務課長  が象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	久保議員	目途に案内を送付されるということですが、基本的に調整給付の対象になる
お伺いしたいと思います。  ○猪鹿倉住 民税務課長  ○笹原議長  住民税務課長。  ○猪鹿倉住 対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、そ 民税務課長  れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用 いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内 容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者 に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進 めていきたいというふうに考えております。以上です。	力	方に関しては通知をいただいた後また、例えばその振込口座でありますと
<ul> <li>○猪鹿倉住 はい。</li> <li>○笹原議長 住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住 対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	カ	か、そういった申告は、またその対象者自身でされるのかどうか、あわせて
<ul> <li>民税務課長</li> <li>○笹原議長</li> <li>住民税務課長。</li> <li>対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	*	お伺いしたいと思います。
<ul> <li>○笹原議長</li> <li>住民税務課長。</li> <li>○猪鹿倉住</li> <li>対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、それぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。</li> </ul>	○猪鹿倉住	はい。
○猪鹿倉住 対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、そ 民税務課長 れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用 いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内 容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者 に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進 めていきたいというふうに考えております。以上です。	民税務課長	
民税務課長 れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	○笹原議長	住民税務課長。
いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	○猪鹿倉住	対象者につきましてはですね、現在、今令和5年分の申告に基づいて、そ
容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出されたものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	民税務課長	れぞれ住民税の課税台帳が整備されておりますので、国の算定システムを用
に対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進 めていきたいというふうに考えております。以上です。	V	いまして、今対象者の抽出を行っております。今後、6月から7月まで、内
たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進めていきたいというふうに考えております。以上です。	~	容をもう1回再度、チェックをいたしまして、確定した段階で、給付対象者
めていきたいというふうに考えております。以上です。	13	こ対して通知を行うことになっております。対象者の方から申請が提出され
	た	たものを確認いたしまして、順次給付を行っていくというスケジュールで進
○1番 はい。	×.	めていきたいというふうに考えております。以上です。
	1	
久保議員	○1番	はい。

○笹原議長	1番、久保君。
○1番	確認をされて、通知をされて、今後、対処されるということでございまし
久保議員	た。非常にいろいろ事務作業と煩雑かと思いますし、また町民の皆様に対し
	   てもいろいろ今回の制度というか、手続が煩雑ですので、そういったご周知
	   も含めて対応いただきますよう、よろしくお願いいたします。以上です。
○笹原議長	ほかに質疑ありませんか。
○5 番	はい。
浪瀨議員	
○笹原議長	5番、浪瀨君。
○5 番	物価高騰でですね、令和6年度に新たに住民税非課税世帯と住民税均等割
浪瀨議員	のみの世帯の支援対象者となっておりますが、ここでですね、私が聞きたい
	のは、非課税世帯が6年度に1月に税金の調査をされて、非課税世帯が85
	世帯、均等割のみ世帯が 47 世帯ということで、132 世帯が税金をしないと
	いう新たになったということでですね、数字的にちょっとびっくりしてるん
	ですけれども、それに対してですね新たに課税をするようになった世帯数と
	いうのはどのくらいあるんですか。
○猪鹿倉住	はい。
民税務課長	
○笹原議長	住民税務課長。
○猪鹿倉住	ただいまのご質問にお答えいたします。今のところですね、今その部分に
民税務課長	ついては数字を調整中でございまして、ちょっと調べさせてもらってよろし
	いですか。
○笹原議長	ここでしばらく休憩します。
	休憩 10:23
	再開 10:26
○笹原議長	休憩を閉じて会議を再開します。
○猪鹿倉住	はい。
民税務課長	
○笹原議長	住民税務課長。
○猪鹿倉住	現在ですね、新たに課税の世帯となった数は 157 戸、対象者が 184 人いら
民税務課長	っしゃいます。これにつきましては、新たに就職をされたりとか、そういっ
	た方も含まれておりますので、今のところ 157 戸、184 人ということになっ
	ております。大変失礼いたしました。以上です。
○5 番	はい。
浪瀨議員	
○笹原議長	5番、浪瀨君。

○5 番	面倒かけました。今、世帯数、聞いて安心したんですけど、1年間にこん
浪瀨議員	なに増えればねというとこがあったものですから、お聞きしました。ありが
	とうございました。
○笹原議長	ほかに質疑はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	討論なしと認めます。これから、議案第34号、令和6年度錦江町一般会
	計補正予算(第2号)についてを採決します。お諮りします。議案第34号
	は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって議案第34号、令和6年度錦江町一般会
	計補正予算(第2号)については、原案のとおり可決されました。
	日程第7 議員派遣の件
○笹原議長	日程第7、議員派遣の件を議題とします。お諮りします。議員派遣の件に
	ついては、お手元に配りましたとおり派遣することにしたいと思います。ご
	異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、議員派遣の件は、お手元に配りました
	とおり派遣することに決定しました。
	日程第8 委員会の閉会中の継続審査の件
○笹原議長	日程第8、委員会の閉会中の継続審査の件を議題とします。総務厚生常任
	委員長から、目下委員会に審査中の事件について、会議規則第 75 条の規定
	によって、お手元に配りましたと申出書の通り、閉会中の継続審査の申出が
	あります。お諮りします。委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査とす
	ることにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、委員長から申出のとおり、閉会中の継
	続審査とすることに決定しました。
	日程第9 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件
○笹原議長	日程第9、常任委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題とします。各常
	任委員長から所管事務のうち、会議規則第75条の規定によって、お手元に
	配りました所管事務の調査事項について、閉会中の継続調査の申出がありま
	す。お諮りします。委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすること
	にご異議ありませんか。

	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、委員長から申出のとおり、閉会中の継
	続調査とすることに決定しました。
	日程第 10 議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査の件
○笹原議長	日程第 10、議会運営委員会の閉会中の所掌事務調査についてを議題としま
	す。議会運営委員長から会議規則第75条の規定によって、お手元に配りま
	した、本会議の会議日程と議会の運営に関する事項について、閉会中の継続
	調査の申出があります。お諮りします。委員長からの申出のとおり、閉会中
	の継続調査とすることにご異議ありませんか。
	(「なし」と呼ぶ者あり)
○笹原議長	異議なしと認めます。したがって、委員長から申出のとおり、閉会中の継
	続調査とすることに決定しました。これで本日の日程は全部終了しました。
	会議を閉じます。令和6年第2回錦江町議会定例会を閉会します。
	閉会 10:30